

ロト7集計ソフトウェア Zoko

Zoko は、who.txt というテキストファイルの第 1 行にロト7の抽せん結果がある場合、第 2 行からファイルの終わりまでに出現したロト7の当せんを発見します。Zoko は、2ちゃんねるの日付の行を認識できます。日付の行には、購入者の名前および ID があるため、当せん者を発見できます。

特徴

ウェブブラウザは、2ちゃんねるの日付の行を 3 行に分割するおそれがあります。この場合、Zoko は、3 行を統合して、日付の行を復旧できます。レスの本文にぬるぼがあれば、レスを削除できます。全角数字を半角数字に置換できます。一桁の数字の前に 0 を付加できます。11to7 の組合せを展開できます。8to7, 9to7, 10to7 も可能です。斜線 (/) があれば、改行できます。当せん者および当せん番号を表示します。ALLQP が書かれたレスの当せんは、QP を付加して表示します。

CSV

CSV ファイルを作成できます。CSV ファイルの行は、一致した数字の個数に関して降順に並べ替えられるため、高額当せんに気付きやすい。

マーク

1 等の当せん者は、どうマークして抽せん数字を購入したかわかる図をテキストファイルとして出力できます。2 等も出力できます。ボールの色および数字からどのセットが使用されているか推測できます。

エディタ

集計対象ファイルの第 1 行として挿入するために、1 行のみ編集できるテキストエディタを添付しました。A から J までの英字、空白、数字、マイナスの記号のみ想定しています。

重み

ボールに重みを付与して、ロト7の高速選択が可能です。メルセンヌツイスタ(MT)か xorshift のいずれか選択できます。0 を設定すれば、年月日時分秒から種が生成されます。一時ファイルと同じ内容がログに追加されます。

用語

パラメータ

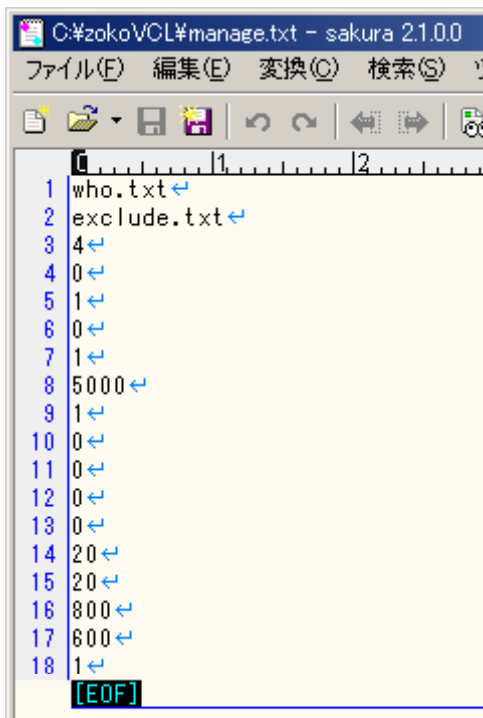
コマンドラインに入力する項目に関して、Zoko のユーザズガイドは、コマンドの引数 (ひきすう) ではなくパラメータと表現します。3 行を統合するには、-3 を指定してください。

zoko who.txt -3 -q

コマンド パラメータ

管理ファイル

利用者は、テキストファイルに Zoko の設定を記入できます。Zoko のユーザズガイドは、こうしたテキストファイルを管理ファイルと表現します。管理ファイルの名前は、manage.txt です。無料のテキストエディタとしては、K2Editor, TeraPad, サクラエディタ、メモ帳などがあります。サクラエディタで manage.txt を表示した例



```
C:\zoko\VCL\manage.txt - sakura 2.1.0.0
ファイル(F) 編集(E) 変換(C) 検索(S)
1 who.txt ←
2 exclude.txt ←
3 4 ←
4 0 ←
5 1 ←
6 0 ←
7 1 ←
8 5000 ←
9 1 ←
10 0 ←
11 0 ←
12 0 ←
13 0 ←
14 20 ←
15 20 ←
16 800 ←
17 600 ←
18 1 ←
[EOF]
```

日付の行

Firefox などのウェブブラウザで2ちゃんねるの[スレを表示](#)した場合、日付の行を確認できます。日付の行は、レス番号、名前、日付、曜日、レス時間、ID からなります。

起動

Zoko は、32 ビットアプリケーションです。Windows で Zoko を実行できます。

ダブルクリック

Windows のエクスプローラで Zoko を表示してダブルクリックすることで、Zoko を実行できます。



コマンド

たとえば、下記のコマンドを入力して Enter を押してください。編集するが、集計しない

で終了するように命令するには、-q を指定してください。

zoko who.txt -3 -q

コマンド パラメータ

確率および当せん金額

確率	確率	当せん金額	等	最高額
0.000000097130	1/10295472	400,000,000 円	1 等	10 億円
0.000001359823	1/735390	10,000,200 円	2 等	
0.000019037828	1/52527	1,000,000 円	3 等	
0.000887311446	1/1127	12,500 円	4 等	
0.013888888889	1/72	2,000 円	5 等	
0.023809523810	1/42	1,000 円	6 等	

概要

20 エゴロアー ◆eGoROaA/Lw 2016/04/25(月) 06:43:21.96 ID:S3m60v/k?2BP(O)



09 19 22 23 32 33 37

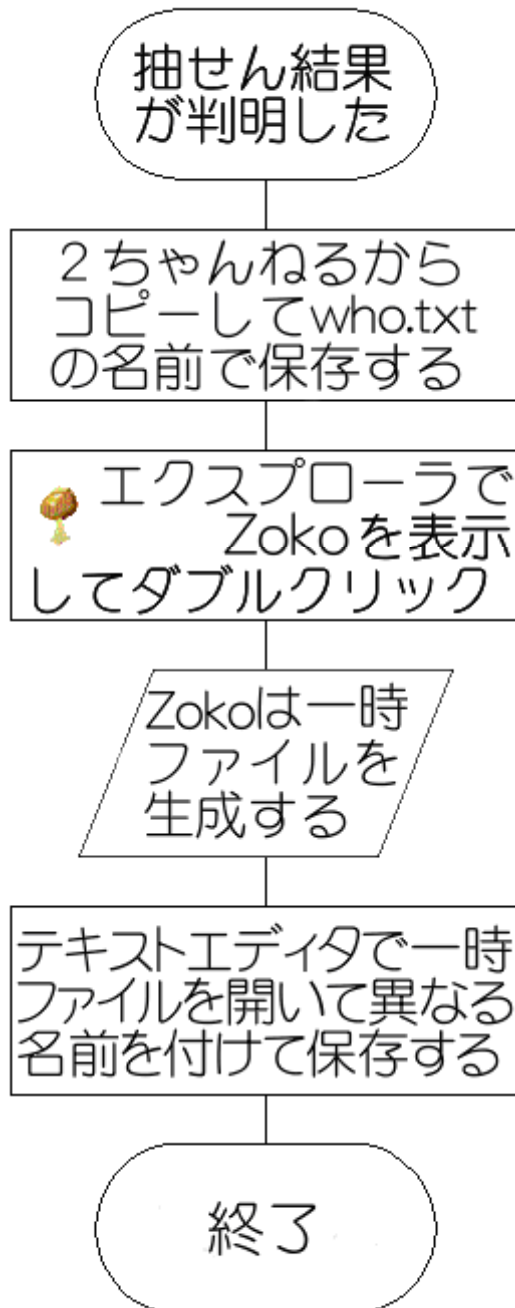
21 キュリフ ◆Kyurifu/LJ00 2016/04/29(金) 12:27:31.02 ID:G6LiVwNa?2BP(O)



18 19 25 27 33 35 37 QP

Firefox などのウェブブラウザで2ちゃんねるのスレを表示した場合、日付の行を確認できます。まず2ちゃんねるのスレをコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。次に、who.txt という名前で保存してください。zoko.exe および who.txt は、同一のフォルダにあります。

流れ図



インストール

1. [さらしの集計](#)というウェブサイトから zokoVCL.zip をダウンロードしてください。
2. zokoVCL.zip を展開してください。
3. 利用者は、フォルダの改名および移動が可能です。

フォルダごと削除

アンインストール(プログラムの削除)を行うには、フォルダごと削除します。

免責条項

Zoko のご利用により発生するいかなる損害も、Sogaya(そがや)は、責任を負わないものとします。

C++Builder で構築

Borland C++Builder 5 で Zoko VCL を構築しました。VCL は、GUI ライブラリです。



著作権

作者として、Sogaya(そがや)は、Zoko の著作権を保有しています。

Zoko ユーザーズガイド第 1 版

2017 年 9 月 9 日(土)、Revision 1.072

第 1 行に結果を記入

まず、ウェブブラウザで 2ちゃんねるのスレをコピーして、テキストエディタで新しいファイルに貼り付けてください。次に、zoko.exe と同じフォルダに、who.txt の名前を付けて保存してください。who.txt の第 1 行にロト7の抽せん結果を 1 行で記入してください。第 172 回ロト7の抽せんで D セットが使用されました。記入例

36 27 20 21 31 30 05 09 26 -D -172

サクラエディタで記入した例



```
C:\zoko\VCL\who.txt - sakura 2.1.0.0
ファイル(F) 編集(E) 変換(C) 検索(S) ツール(T) 設定(O)
1 36 27 20 21 31 30 05 09 26 -D -172 ←
2 ←
3 20 : ←
4 エゴロアー ◆eGoR0aA/Lw ←
5 2016/04/25(月) 06:43:21.96 ID:S3m60v/k ←
6 ?2BP(0) ←
7 ←
8 09 19 22 23 32 33 37 ←
9 21 : ←
10 キュリフ ◆Kyurifu/LJ00 ←
11 2016/04/29(金) 12:27:31.02 ID:G8LiVwNa ←
12 ?2BP(0) ←
13 ←
14 18 19 25 27 33 35 37 QP ←
15 22 : ←
16 エゴロアー ◆eGoR0aA/Lw ←
17 2016/05/04(水) 23:56:45.10 ID:YGcKBu72 ←
18 ?2BP(0) ←
19 ←
20 08 10 15 19 24 31 33 ←
21 23 : ←
22 エゴロアー ◆eGoR0aA/Lw ←
23 2016/05/12(木) 07:50:07.51 ID:3keKyCit ←
24 ?2BP(0) ←
25 ←
26 01 06 07 12 25 31 32 QP ←
27 07 12 13 16 29 32 33 QP ←
28 ?4 . ←
```

3行を統合

ウェブブラウザは、2ちゃんねるの日付の行を3行に分割するおそれがあります。-3が指定された場合、Zokoは、3行を統合して、日付の行を復旧できます。

zoko who.txt -3 -q

コマンド **パラメータ**

一時ファイルが生成される

Zokoは、まず3行を統合して、1行の日付を生成して、一時ファイルを作成します。一時ファイルは、who 番号-分-秒.txtのように命名されます。事前編集が行われるため、他の機能が反映した一時ファイルもあります。

機能の効果

抽せん結果が記入されているため、Zokoは、第1行を無視しないでそのまま一時ファイルに書き出します。3行ではなく1行として、日付の行が一時ファイルに書き出されます。サクラエディタで一時ファイルを確認した例

```
C:¥zokoVCL>zoko who.txt -3 -q

C:¥zokoVCL>TYPE dirod.txt
-3: who3411-18-54.txt
-e: who3412-18-54.txt
-z: who3413-18-54.txt
-c: who3414-18-54.txt
-n: who3415-18-54.txt

C:¥zokoVCL>sakura who3411-18-54.txt

C:¥zokoVCL>
```

```
1 36 27 20 21 31 30 05 09 26 -D -172←
2 ←
3 ←
4 ←
5 ←
6 20 : エゴロアー ◆eGoR0aA/Lw : 2016/04/25(Mon) 06:43:21.96 ID:S3m6C
7 ←
8 ←
9 ?2BP(0)←
10 ←
11 09 19 22 23 32 33 37←
12 21 : キュリフ ◆kyurifu/LJ00 : 2016/04/29(Fri) 12:27:31.02 ID:G6Li
13 ←
14 ←
15 ?2BP(0)←
16 ←
17 18 19 25 27 33 35 37 QP←
18 22 : エゴロアー ◆eGoR0aA/Lw : 2016/05/04(Wed) 23:56:45.10 ID:YGcKE
19 ←
20 ←
21 ?2BP(0)←
```

resu コマンド

-q が指定された場合、Zoko は、編集しますが、集計しないで終了します。dirod.txt というファイルの内容として、-3, -e, -z, -c, -n が一時ファイルの前に記入されます。これらは、resu コマンドのパラメータです。すなわち、Zoko は、resu コマンドの多数の機能のうち、5つの機能を内蔵しています。どの Windows も最初から TYPE コマンドを用意しています。TYPE コマンドで dirod.txt の内容を表示できます。上図は、**-3のパラメータによる一時ファイル**をサクラエディタで表示した例です。dirod.txt の名称は、下記のコマンドに由来します。ロトサマリーというウェブサイトから resu コマンドを[ダウンロード](#)できます。

DIR /O:D

日付の行が分割される

3個が一致した行を1レスに1口しか発見しなかった場合、Zoko は、日付の行を分割して、レス番号、購入数字、名前、ID からなる行を生成します。日時が含まれません。

レスに2口以上を発見

2個が一致した行を1レスに2口以上を発見した場合、Zoko は、日付の行をそのまま書き出します。

CSV ファイル

Zoko は、1個以上の数字が一致したら CSV ファイルを書き出します。一時ファイルの名前は、who 番号-分-秒.csv の形式で命名されます。

降順

Zoko は、2個の CSV ファイルを作成します。一方は、レス番号の順であり、もう一方は、一致した数字の個数に関して降順に(逆順に)並べ替えられています。これにより、高額当せんを容易に発見できます。

日時

CSV ファイルは、日時を含みます。

CSV ファイルをわかりやすく表示

CSV ファイルをわかりやすく表示するには、Fileメニューから CSV を選択してください。さもなければ、F12 を押してください。CSV ウィンドウが表示されます。

Close ボタン

CSV ウィンドウを閉じるには、Close ボタンを押してください。さもなければ、ESC を押してください。

一時ファイル名をクリック

最下行に表示された一時ファイル名をクリックしても CSV ウィンドウを閉じることができます。この場合、Zoko ウィンドウのテキストエリアにその一時ファイル名が表示されます。

一時ファイルの番号

ファイル名に通し番号を付与するには、manage.txt の第 9 行に 1 を記入してください。テキストエディタで serial.txt の表示および編集が可能です。serial.txt の第 1 行に 0 が記載されている場合、一時ファイルの番号は、1 になります。serial.txt の第 1 行に 1 が記載されている場合、一時ファイルの番号は、2 になります。

who 番号-分-秒.txt

46 分 32 秒の時刻に 11 号の一時ファイルが作成された場合、一時ファイルの名前は、who11-46-32.txt になります。46 分 32 秒の時刻に 12 号の一時ファイルが作成された場合、who12-46-32.txt になります。CSV も同様です。

管理ファイル

管理ファイルの名前は、manage.txt です。CSV ファイルと異なり、manage.txt は、各行に 1 個の項目が記入されています。manage.txt は、18 行からなります。

PDF

Zoko.pdf (この文書) を開くには、**関連付けによる起動**として、エクスプローラで Zoko.pdf を表示してダブルクリックしてください。

日時

1 レスに 1 口の当せんを発見した場合、日付の行を分解して、レス番号、購入数字、名前、ID を書き出します。日時が含まれません。これを回避するには、-s-を指定してください。さもなければ、テキストエディタで manage.txt の第 6 行に 1 を記入してください。

事前編集

一時ファイルの名前は、who 番号-分-秒.txt の形式で命名されます。たとえば、事前編集として、3 行から 1 行に日付の行を復旧した一時ファイル、ぬるぼレスを排除した一時ファイル、全角数字から半角数字に修正した一時ファイル、11to7 の組合せを展

開した一時ファイル、斜線で改行した一時ファイルが生成されます。事前編集を行わない場合、-p-を指定してください。この p は、preedit(プリエディット、事前編集)を意味します。さもないと、テキストエディタで manage.txt の第 7 行に 0 を記入してください。-e-を指定した結果は、-p-を指定した結果と同じになります。

上書き

Zoko は、一時ファイルを生成することを想定しています。一時ファイルを命名しないで、who.txt の上書きを行うには、-o を指定してください。さもないと、テキストエディタで manage.txt の第 11 行に 1 を記入してください。上書きされる前に、利用者は、who.txt のバックアップを行ってください。

zoko who.txt -3 -o
コマンド パラメータ

manage.txt を復活

インストールしたときの設定に manage.txt を復活するには、起動する前に manage.txt を削除してください。起動するとき自動的に作成します。

バックアップ

管理ファイルは、自動的なバックアップが行われません。

パラメータを優先

manage.txt とコマンドのパラメータが矛盾する場合、Zoko は、コマンドのパラメータを優先します。

省略されたパラメータ

省略されたパラメータは、manage.txt にしたがって決定されます。

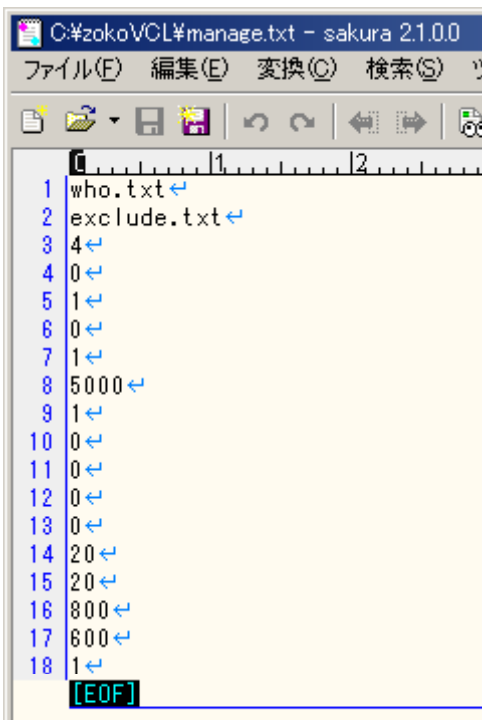
manage.txt

利用者は、テキストエディタで manage.txt という管理ファイルを編集できます。manage.txt にかかわらず、Zoko は、コマンドのパラメータを優先します。たとえば、manage.txt の第 13 行に 0 が記入されていても、-d3 が指定された場合、Zoko は、右下にウィンドウを移動します。

zoko who.txt d3

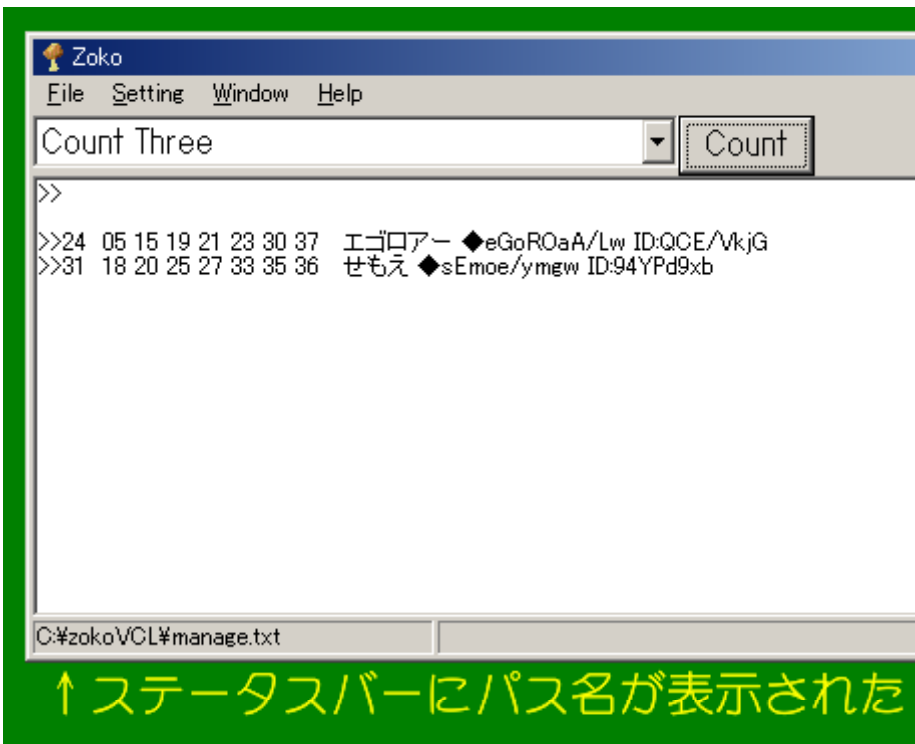
行	記述	説明	優先
1	who.txt	集計したいファイル	第一のファイル名
2	exclude.txt	規則のファイル	第二のファイル名
3	4	4 個の数字が一致したら書き出す	
4	0	0 ではない場合、Editor ウィンドウを表示	
5	1	0 ではない場合、第 1 行を書き出す	-1-
6	0	0 ではない場合、日付の行を書き出す	-s-
7	1	0 ではない場合、事前編集を行う	-p-
8	5000	降順に並べ替えられる CSV の行数の上限	
9	1	0 ではない場合、通し番号を含めて命名	
10	0	0 ではない場合、Mark ウィンドウを表示	
11	0	0 ではない場合、who.txt の上書きを実行	-o
12	0	0 ではない場合、日付の行を復旧する	-3
13	0	1 左上 2 右上 3 右下 4 左下 0 中央	-d 数字
14	20	CSV ウィンドウの左上の横方向の位置	
15	20	CSV ウィンドウの左上の縦方向の位置	
16	800	CSV ウィンドウの幅	
17	800	CSV ウィンドウの高さ	
18	1	0 ではない場合、CSV ウィンドウに manage.txt のチェックボックスを表示する	

サクラエディタで manage.txt を表示した例



修正時刻を確認

Zoko は、起動している間、1 秒に 1 回の頻度で、manage.txt の日時を取得します。起動中、利用者がテキストエディタで manage.txt を修正した場合、前回 manage.txt が読み込まれた日時と異なります。

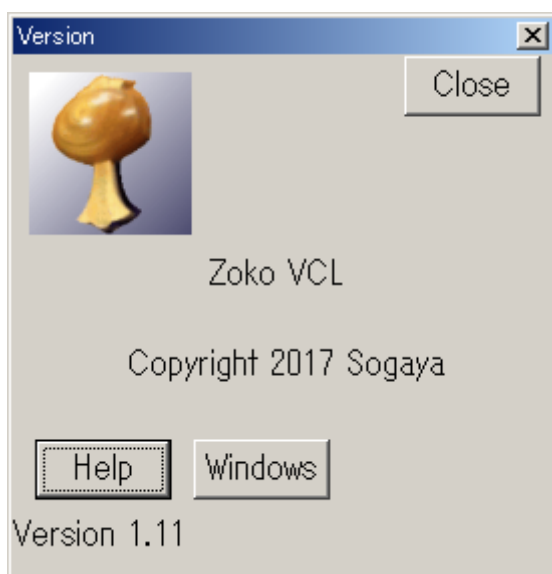


短い説明

前回の日時と異なる場合、manage.txt が書き換えられた可能性があるため、manage.txt を読み込みます。manage.txt の更新を察知して読み込んだとき、Zoko は、ステータスバーに manage.txt の完全なパス名を表示します。

Version ウィンドウ

バージョン番号を表示するには、Help メニューから Version を選択してください。Version ウィンドウが表示されます。Version ウィンドウの下部にバージョン番号が表示されます。



PDF

Zoko.pdf(このファイル)を閲覧するには、Help ボタンを押してください。Zoko.pdf がもっとも詳しい。

ヘルプ

Zoko.chm というヘルプファイルを表示するには、Version ウィンドウで Windows ボタンを押してください。ただし、Zoko.chm の内容は、Zoko.pdf に含まれています。.chm のファイルが表示されないで、セキュリティ警告のメッセージが表示される場合、Windows の設定を変更してください。Windows 10 も.chm のファイルをサポートしています。



F1

ZOKO.HLP というヘルプファイルを表示するには、F1 を押してください。ただし、ZOKO.HLP の内容は、Zoko.pdf に含まれています。.HLP のファイルが表示されない場合、マイクロソフトからソフトウェアをダウンロードして、インストールする必要がある

かもしれません。Windows 10 は、.HLP のファイルをサポートしていません。



コマンド

Zoko のバージョンを表示するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。短いコメントを付加するには、-VC を指定してください。

zoko -VC

```
C:¥zokoVCL>zoko -VC
C:¥zokoVCL>TYPE version.txt
zoko VCL Version 1.11

zoko who.txt -3 # Unite three lines to form a date Line.
zoko who.txt -d3 # Move the Zoko window to Corner-3.
zoko who.txt -e exclude.txt # Every nurupo resu is excluded fr
zoko who.txt -o # Overwrite who.txt
zoko who.txt -p- # Do not edit who.txt
zoko who.txt -q # Quit before finding.
zoko who.txt -r- # Do not remove temporary files.
zoko who.txt -s- # Do not split date lines.
zoko who.txt -w # Show where the cursor is.
zoko -V # version
zoko -VC # version with comments
```

どの Windows も最初からコマンドプロンプトを用意しています。コマンドプロンプトを開くには、田の図案があるキー (Windows ロゴキー、Windows キー) を押しながら、R を押してください。[ファイル名を指定して実行] ウィンドウのテキストボックスに、cmd を入力して、OK を押してください。さもなければ、Enter を押してください。黒い背景のウィンドウが開きます。

Cドライブ

右端に>が表示されており、左端に C:¥が表示されていれば、利用者は、C ドライブにいます。現在位置として、カレントドライブは、C です。たとえば、D ドライブがパソコンに内蔵されていたり、パソコンに接続されていたりします。D ドライブに移動するには、下記のコマンドを入力して Enter を押します。

D:

CD コマンド

Cドライブにいる場合、たとえば、zokoというフォルダに移動するには、下記のコマンドを入力して、Enterを押してください。どのWindowsも最初からCDコマンドを用意しています。コマンド名は、小文字(cd)でも同じ結果になります。

CD %zoko

短い説明

Windows が用意したコマンドの短い説明を出力するには、パラメータとして/?を付加してください。

CD /?
コマンド パラメータ

起動支援ソフトウェア ColonYen

トリシーカーというウェブサイトからColonYenをダウンロードできます。ColonYen.txtにしたがって、ColonYenは、**まずディレクトリに移動**して、次に、cmd.exeを起動します。起動したら、ColonYen自体は、閉じます。

<http://tori.tobihiro.jp/ColonYen.html>

スタートメニューから ColonYen を選択

ColonYenのアイコンをクリックすることでC:%zokoでコマンドプロンプトを開くことができます。



DIR コマンド

DIR コマンドは、ファイルの一覧表を作成します。zoko.exe および who.txt は、同一のフォルダにあります。このことを確認するには、たとえば、下記のコマンドを入力して、Enterを押してください。zoko.exeがあるフォルダに who.txtが存在すれば、日時およびサイズが表示されます。どのWindowsも最初からDIRコマンドを用意しています。

DIR who.txt

who.txt の上書き

一時ファイルを生成しないで、who.txtを上書きしたい場合、-oを指定してください。-oを指定してZokoを実行する前に、who.txtのバックアップを行ってください。

説明

コマンドの短い説明を出力するには、パラメータとして/?を付加してください。

日時の順

ファイルの一覧表を作成するとき、たとえば、辞書順ではなく日時の順でファイルを並べ替えるには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力します。

```
DIR /O:D
```

集計対象ファイル

Zoko は、第一のファイル名として who.txt を想定しています。who.txt ではない場合、2 個以上のファイル名のうち 1 個目のファイル名として指定してください。

パラメータ

ファイル名ではなく、コマンドのパラメータは、マイナスで始めてください。Zoko が認識するパラメータとしては、--csv, -1-, -a, -e, -e-, -f, -i, -o, -p-, -q, -r-, -s-, -t, -V, -VC があります。それ以外は、ファイル名として処理されるおそれがあります。who.txt を Zoko の直後に指定することを推奨します。コマンドプロンプトに [-c 数字](#) のパラメータを入力しても効果がありません。

ぬるぼおよび ID コロン

Zoko は、規則のファイルとして、exclude.txt を想定しています。exclude.txt ではない場合、2 個目のファイルとして指定してください。1 個目のファイルとして who.txt を指定した後、Zoko は、パラメータではない指定を 2 個目のファイルとして処理します。

一時ファイルを削除

起動するとき機能を実行する前に remove_e.txt にしたがって、Zoko は、一時ファイルを削除します。これを回避するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。

```
zoko who.txt -r-
```

一時ファイルを削除しない

当せん者名がわかる一時ファイルの名前がコマンドプロンプトに出力されます。それ以外に、たとえば、事前編集として、3 行から 1 行に日付の行を復旧した一時ファイル、ぬるぼレスを排除した一時ファイル、全角数字から半角数字に修正した一時ファイル、11to7 の組合せを展開した一時ファイル、斜線で改行した一時ファイルが生成されません。一時ファイルの名前は、who 番号-分-秒.txt の形式で命名されます。

上書き

Zoko は、一時ファイルを生成することを想定しています。一時ファイルではなく、who.txt の名前にするには、-o を指定してください。上書きされる前に、who.txt のバックアップを行ってください。

通し番号

serial.txt の第 1 行に数字を記入してください。たとえば、利用者が 0 を記入した場合、Zoko は、0 に 1 を加算して番号を決定して、serial.txt に 1 を記入します。一時ファイルを生成するごとに、Zoko は、serial.txt を読み込んで、1 を加算して書き出します。すなわち、通し番号になります。

ぬるぼを書くとき集計されない

集計対象ファイルの名前として、who.txt が想定されています。レスの本文に、ぬるぼを書き込むと集計されません。ある行に、ぬるぼが含まれている場合、日付の行を検出するか、集計対象ファイルの終わりに達するまで、レスの本文にあるどの行も無視されます。

レス番号および名前の記憶を消去

日付の行を検出した場合、Zoko は、以前のレス番号および名前を出力しないで、記憶を消去します。検出された行にあるレス番号および名前を記憶します。集計対象ファイルの終わりに達した場合、出力する前に、以前のレス番号および名前の記憶を消去します。レスアンカーの半角不等号(">>")しか出力しません。

ID およびコロン

空白、ID、コロンの連続をレスの本文に書き込むと集計されない規則があります。すなわち、" ID:" は、ぬるぼと同等の効果があります。集計の結果には、ID およびコロンが含まれているため、この規則により集計結果を集計することを防止できます。

引用

引用されたレスには、ID およびコロンがある場合が多い。正確に集計されるように、他人のレスをコピーして貼り付けることを回避してください。

exclude.txt

exclude.txt の第 1 行には、ぬるぼが記入されています。exclude.txt の第 2 行には、" ID:" が記入されています。規則を追加するには、exclude.txt を編集してください。

自動的に作成

exclude.txt を開くことができない場合、Zoko は、自動的に exclude.txt を作成して、第 1 行および第 2 行にそれぞれぬるぼおよび" ID:" を記入します。

ぬるぼレスを無視しない

-e-が指定された場合、Zoko は、ぬるぼが書かれていても無視しません。

すべてクイックピック

クイックピックをマークした場合、購入者ではなくコンピュータがロト7の数字を選択します。券は、QP が印刷されます。購入した数字は、予想またはクイックピックによる数字です。ある行に"ALL QP"またはALLQPが含まれている場合、数字の右にも下にもQP が付記されていなくても、レスの本文にあるすべての数字は、クイックピックによる数字です。

日付の行を検出

この場合、レス番号および名前を出力するときまで、Zoko は、クイックピックがレスの範囲に及ぶことを記憶しています。日付の行を検出したとき、以前のレス番号および名前を出力します。集計対象ファイルの終わりに達したときも出力します。

自動的に QP を付記

2 口以上の当せんがあった場合、Zoko は、自動的に"ALL QP"を付記します。1 行の当せんがあった場合は、自動的に QP を付記します。

修正

Zoko は、自動的に全角数字を半角数字に修正します。全角英字でALL QPが書き込まれていれば、Zoko は、自動的に半角英字に修正します。小文字でall qpが書き込まれていれば、Zoko は、自動的に大文字に修正します。

シフト JIS の文字コード

2ちゃんねるは、シフトJISの文字コードが使用されています。Zoko は、シフトJISのテキストファイルを想定しています。行の先頭から 1 文字ずつ点検して、全角数字を半角数字に修正します。

シフト JIS から ASCII に文字コードを変更する

文字列の置換を行う前に、1 文字ずつ ASCII に修正します。修正は、下表のとおりです。

修正前	修正後
,	
\	
.	
0	0
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
a	A
l	L
p	P
q	Q
A	A
L	L
P	P
Q	Q
	!
/	/

日付の行を修正しない

Zoko は、日付の行ではない場合のみ文字を修正します。名前は、日付の行に含まれているため、Zoko は、購入者の名前を修正しません。日付の行を認識できる点で Zoko は、テキストエディタより有利です。

drafo.csv

Zoko は、drafo.csv という CSV ファイルにしたがって、文字ではなく語句を修正します。CSV は、コンマで区切られた値からなるテキストファイルであり、テキストエディタで閲覧および編集が可能です。CSV エディタまたは表計算ソフトウェアでわかりやすく表

示できます。

何を修正するか

利用者は、drafo.csv を編集することで Zoko による修正の増強および省略が可能です。ただし、Zoko ではなくテキストエディタを利用することを推奨します。テキストエディタは、検索および置換が十分にテストされており、文字化けのおそれが少ないと思われます。

ボックス買い

ボックス買いとして、組合せの右側に 11to7 が記載されていれば、組合せを展開できます。まず、ボックス買いごとに、Zoko は、cmd12-15-50.txt のような通し番号の一時ファイルを生成します。次に、Zoko は、cmd12-15-50.txt から組合せを読み込んで、who15-50.txt のような一時ファイルを書き出します。

ロト7の結果

10to7, 8to7, 9to7 も可能です。who.txt の第 1 行にロト7の結果を記入してください。ボーナス数字も必要です。

3の倍数

セット球および回を記入しない場合、集計ソフトウェアは、who.txt の第 1 行の長さが 3 の倍数であることを想定しています。**セット球および回を記入しない場合、最後に空白が必要です。**ロト7の場合、空白を含めて 27 文字です。

くじ	文字数	セット球および回を含む文字数
ミニロト	18	23, 24, 25
ロト6	21	26, 27, 28, 29
ロト7	27	32, 33, 34

who.txt の第 1 行に記入

ミニロト、ロト6ではなくロト7を集計できます。who.txt の第 1 行にロト7の結果を記入してください。ボーナス数字も必要です。Zoko は、利用者が who.txt の第 1 行に正しく記入したことを想定しています。Zoko は、who.txt の第 1 行を訂正しません。

```

31 18 15 06 14 25
31 18 15 06 14 25 -A -776
35 29 12 16 13 28 05
35 29 12 16 13 28 05 -B -548
04 26 32 29 05 25 15 27 11
04 26 32 29 05 25 15 27 11 -D -92
1234567890123456789012345678901

```

左の囲みを説明(ロト6)

05, 15 など 7 個目のボールは、第 19 桁、第 20 桁、第 21 桁からなる欄に記入してください。05 は、ロト6のボーナス数字です。ロト6の本数字およびボーナス数字を記入したら、21 文字になります。最後に空白が必要です。

右の囲みを説明

11 など 9 個目のボールは、第 25 桁、第 26 桁、第 27 桁からなる欄に記入してください。11 は、ロト7のボーナス数字です。ロト7の本数字およびボーナス数字を記入したら、27 文字になります。最後に空白が必要です。

斜線で改行

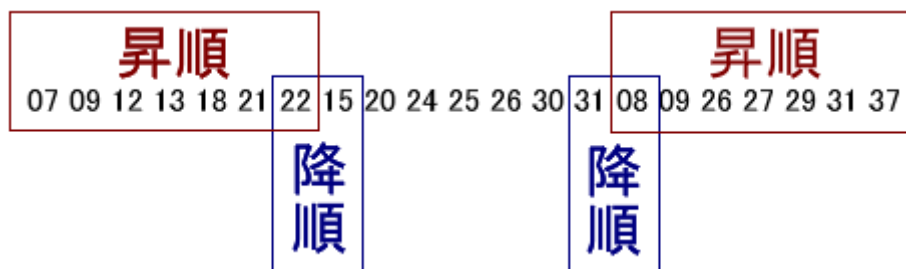
1 行に複数の組合せを書くには、半角の記号で区切る規則があります。半角の記号としては、斜線 (/) があります。1 行に 3 とおりを書き込んだ例

07 09 12 13 18 21 22 / 15 20 24 25 26 30 31 / 08 09 26 27 29 31 37

斜線を省略

半角の記号で区切るルールを守らないひともいますが、各組合せが昇順に書かれていれば、組合せどうしの間で、たいてい降順になるため、Zoko は、斜線が無くても区切ることができる場合があります。

組合せどうしの間で降順になる例



separate.txt

Zoko は、斜線で改行します。改行を意味する記号を、separate.txt の各行に記入してください。たとえば、separate.txt の第 1 行に / を記入してください。separate.txt の第 2 行に縦線 (|) を記入してください。利用者は、separate.txt を編集することで、規則を変更できます。

事前に編集しない

-p が指定された場合、Zoko は、当せん者を発見する前にファイルを編集する機能を実行しません。事前編集が行われないため、一時ファイルは、1 個のみ生成します。
-e を指定した結果は、-p を指定した結果と同じになります。

編集するが集計しない

who.txt を編集するために、Zoko を利用できます。-o が指定された場合、who.txt の上書きを実行します。-o を指定する前に、who.txt のバックアップを行ってください。

中止

-q が指定された場合、Zoko は、who.txt を編集しますが、当せん者を発見する前に終了します。

dirod.txt

dirod.txt というファイルの内容として、-3, -e, -z, -c, -n が一時ファイルの前に記入されます。これらは、resu コマンドのパラメータです。事前編集として、3 行から 1 行に日付の行を復旧した一時ファイル、ぬるぼレスを排除した一時ファイル、全角数字から半角数字に修正した一時ファイル、11to7 の組合せを展開した一時ファイル、斜線で改行した一時ファイルが生成されます。

パラメータ	manage.txt	説明
who.txt	第 1 行に who.txt	who.txt の事前編集を行って、集計する
-p-		who.txt の事前編集を行わないで、集計する
-o	第 9 行に 1 を記入	who.txt の上書きを実行する
-q		who.txt の編集を行うが、集計しない

who.txt を削除しない

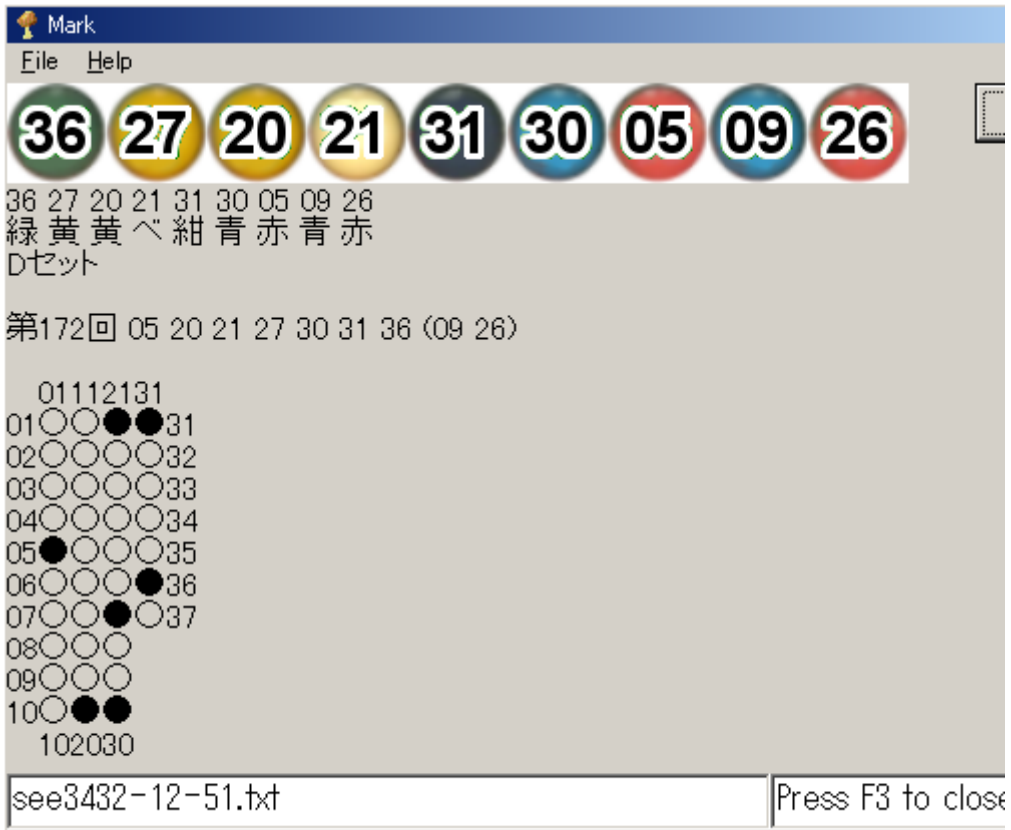
検出されたファイル名は、remove_e.txt に記入されています。remove_e.txt を閲覧すれば、削除される一時ファイルが判明します。who.txt は、一時ファイルではないため、Zoko は、who.txt を検出しても削除しません。

第 1 行を書き出さない

who.txt の第 1 行に抽せん結果を記入してください。抽せん結果が記入されているため、Zoko は、第 1 行を無視しないでそのまま一時ファイルに書き出します。第 1 行を無視して出力を禁止するには、-1-を指定してください。編集するが集計する前に終了するには、-qを指定してください。集計したい場合、-1-を指定しないでください。

どうマークしたか

who.txt の第 1 行にロト7の結果を記入してください。1 等の当せん者は、どうマークして抽せん数字を購入したかわかる図を一時ファイルとして出力できます。図を出力するには、Setting メニューから Mark を選択してください。さもないければ、F7 を押してください。Mark ウィンドウが表示されます。一時ファイルは、see 番号-分-秒.txt の形式で命名されて、ステータスバーの第 1 欄に表示されます。ステータスバーの第 1 欄に表示された文字列をクリップボードにコピーするには、Ctrl を押しながら O を押してください。Ctrl + O は、この操作を意味します。どの Windows も最初からクリップボードを用意しています。



アスキーアート

テキストエディタで閲覧できますが、書込みに適した文字が使用されています。2ちゃんねるのいわゆるアスキーアート(AA)であるため、テストスレに書き込んだ例を示します。

659 : [Φ(|`|Δ|`)|Φ] BBxed!! 動け動けウゴウゴ2ちゃんねる:2017/08
テスト

660 : 動け動けウゴウゴ2ちゃんねる:2017/08/18(金) 17:41:49.44 ID:5fm
あああ

661 : [Φ(|`|Δ|`)|Φ] BBxed!! 動け動けウゴウゴ2ちゃんねる:2017/08
y

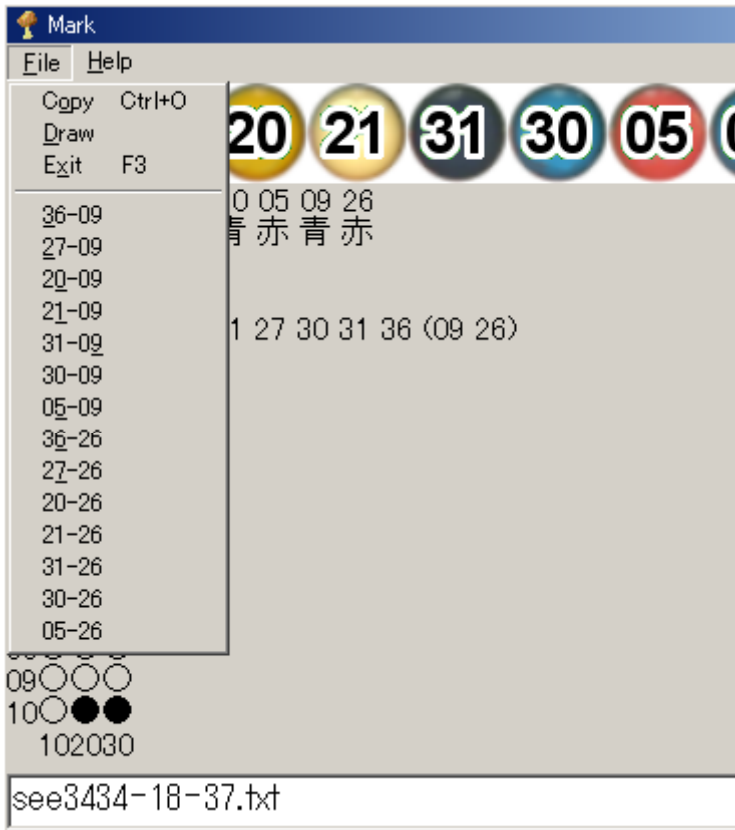
662 : 動け動けウゴウゴ2ちゃんねる:2017/08/18(金) 18:32:14.82 ID:oe
36 27 20 21 31 30 05 09 26
緑黄黄ベ紺青赤青赤
Dセット

第172回 05 20 21 27 30 31 36 (09 26)

01112131
01○○●●31
02○○○○32
03○○○○33
04○○○○34
05●○○○35
06○○○●36
07○○●○37
08○○○
09○○○
10○●●
102030

2等のマーク

1個がはずれている場合、しかもボーナス数字がある場合、2等になります。たとえば、Fileメニューから20-09を選択した場合、Zokoは、20の本数字を白い丸で表現して、09のボーナス数字を黒い丸で表現します。



Mark ウィンドウの表示は、20 の本数字が白くなり、09 のボーナス数字が黒くなります。出力された一時ファイルをテストスレに書き込んだ例を示します。



再表示

Mark ウィンドウに 2 等のマークが表示されているとき、1 等のマークを再度、表示するには、File メニューから Draw を選択してください。

Close ボタン

Mark ウィンドウを閉じるには、File メニューから Exit を選択してください。さもなければ、F3 を押してください。さもなければ、Close ボタンを押してください。

自動的に終了

Mark ウィンドウは、GUI を提供する 32 ビットアプリケーションです (mark.exe)。Mark ウィンドウを閉じなくても Zoko ウィンドウを操作できます。ただし、Zoko ウィンドウを閉じるとき、[manage.txt](#) の第 10 行に 0 が記入されるため、Mark ウィンドウも閉じます。

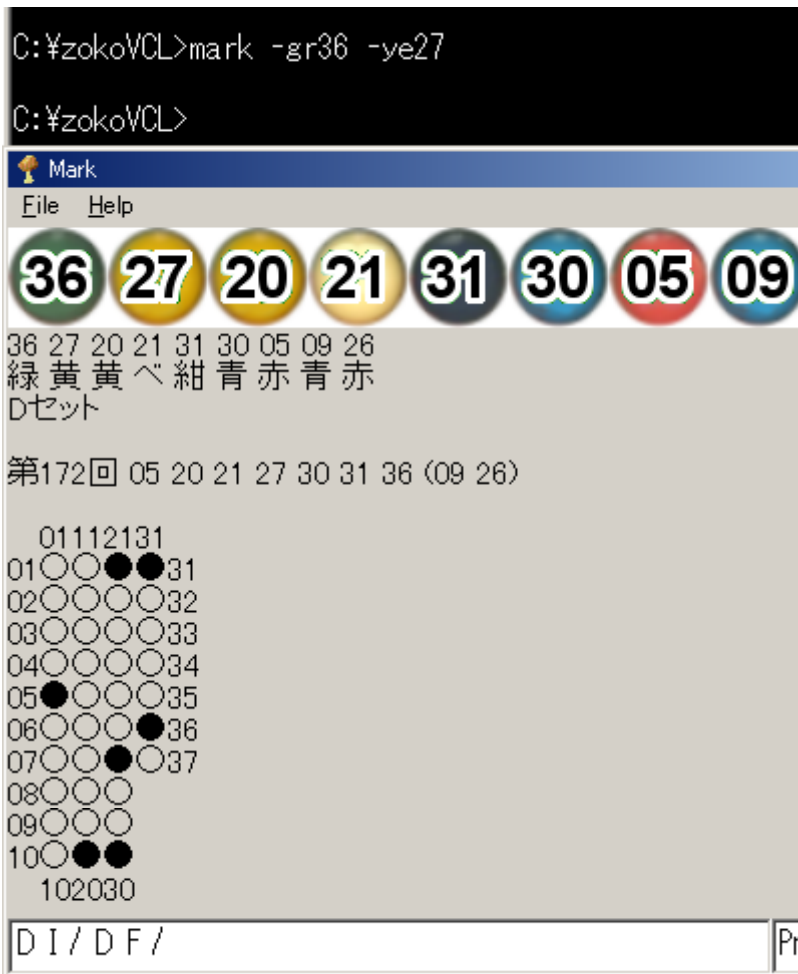
```
C:¥zokoVCL>mark -VC
C:¥zokoVCL>TYPE version.txt
mark Version 1.11

mark          # Show the Mark window.
mark -be17    # beige ball-17
mark -bl15    # blue ball-15
mark -gr35    # green ball-35
mark -na34    # navy blue ball-34
mark -pu28    # purple ball-28
mark -q       # Quit before showing the Mark window.
mark -r-      # Do not remove temporary files.
mark -re15    # red ball-15
mark -s       # Sort seven balls and omit bonus balls.
mark -V       # version
mark -VC      # version with comments
mark -w       # Show where the cursor is.
mark -ye23    # yellow ball-23
```

どのセットが使用されているか

インターネットの宝くじドリームステーションで抽せんの生中継(ライブ)を視聴しているとき、たとえば、A から J までのセットが収容されている棚の D の段が空になっている場合、D セットが使用されています。利用者は、どのセットが使用されているか認識している場合、who.txt の第 1 行にセットおよび回を付加できます。カメラが棚に焦点を合わせていないとき、利用者がどのセットが使用されているかわからない場合、Mark ウィンドウは、セットの推測を支援します。たとえば、緑色の 36 および黄色い 27 が判明した場合、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。

mark -gr36 -ye27



2色でわかる

D I / D F / と表示された場合、D が共通しているため、D セットであることがわかります。どのセットが使用されているか、たいてい異なる 2 色のボールでわかります。同じ色を指定しないでください。念のため、3 色を指定してみます。下記の 3 色では、D / D I / D F / で D が共通しているため、D セットであると確信できます。



色のパラメータ

gr は、green(緑)を意味します。ye は、yellow(黄)を意味します。be は、beige(ベージュ)を意味します。虹の七色は、赤橙黄緑青藍紫ですが、ロトのボールは、赤黄ベ緑青紺紫と表現されてきました。

パラメータ	英語	説明
-re 数字	red	赤
-ye 数字	yellow	黄
-be 数字	beige	ベージュ
-gr 数字	green	緑
-bl 数字	blue	青
-na 数字	navy blue	紺
-pu 数字	purple	紫

ステータスバーに表示される順序

beige, blue, green, navy-blue, purple, red, yellow の順に表示されます。-gr36 -ye27 -be21 の順に入力したにもかかわらず、beige, green, yellow の順に出力されます。

昇順

Mark ウィンドウは、ボールの色彩を背景にして、白く縁取られた数字を表示します。ボールが摘出された順ではなく、昇順に数字を表示するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。Mark ウィンドウは、ボーナス数字を無視して、本数字を昇順に並べ替えます。

mark s



どこにカーソルがあるか

マウス、タッチパッドなどのポインティングデバイスのカーソルが画面のどこにあるか表示するには、コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して Enter を押してください。数字、コロン、数字の形式で水平方向および垂直方向の位置がピクセル単位でステータスバーの第 2 欄に表示されます。たとえば、207 : 153

mark w

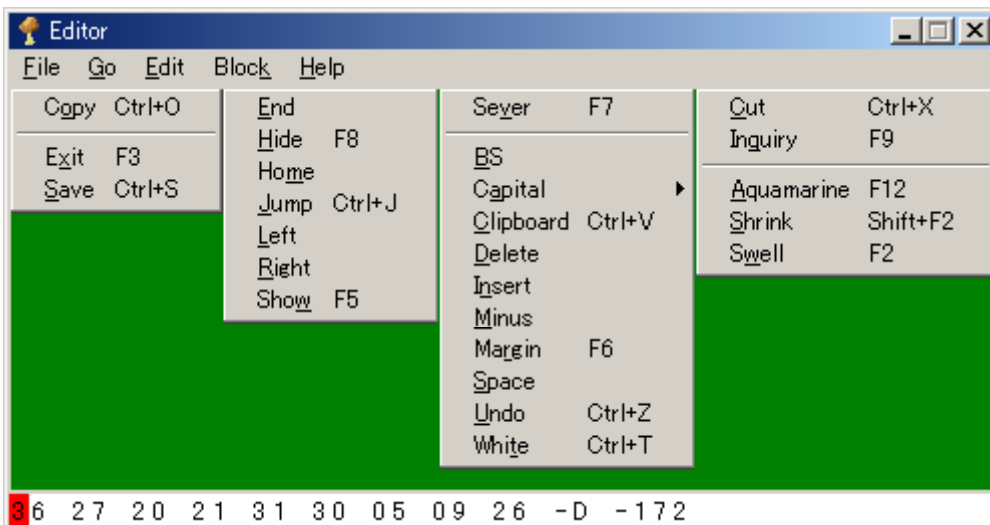
inside

カーソルが Mark ウィンドウの内側にあるとき、inside が表示されます。さもなければ、outside が表示されます。



1 行のみ編集

集計対象ファイル(who.txt)の第 1 行を記入するために、Editor ウィンドウで、利用者は、1 行のみ編集できます。Editor ウィンドウを表示するには、Setting メニューから Editor を選択してください。テキストエディタのカーソルとして赤いカーソルを表示するには、Go メニューから Show を選択してください。さもなければ、F5 を押してください。



記入

集計対象ファイルの第 1 行を記入するには、File メニューから Save を選択してください。さもなければ、Ctrl を押しながら S を押してください。Ctrl + S は、この操作を意味します。2 個以上の空白が行末にある場合、1 個の空白になるように、Editor ウィンドウは、空白を削除します。

クリップボード

記入される 1 行をクリップボードにコピーするには、File メニューから Copy を選択してください。さもなければ、Ctrl を押しながら O を押してください。Ctrl + O は、この操作を意味します。

赤いカーソル

赤いカーソルを消去するには、Go メニューから Hide を選択してください。さもなければ、F8 を押してください。

ある区画で手になる

マウス、タッチ패드などのポインティングデバイスのカーソルは、図の 4 か所で手の形になります。4 か所のうち、Hide F8 の区画の上で、カーソルは、手になります。この区画をクリックした結果は、Go メニューから Hide を選択した結果と同じになります。

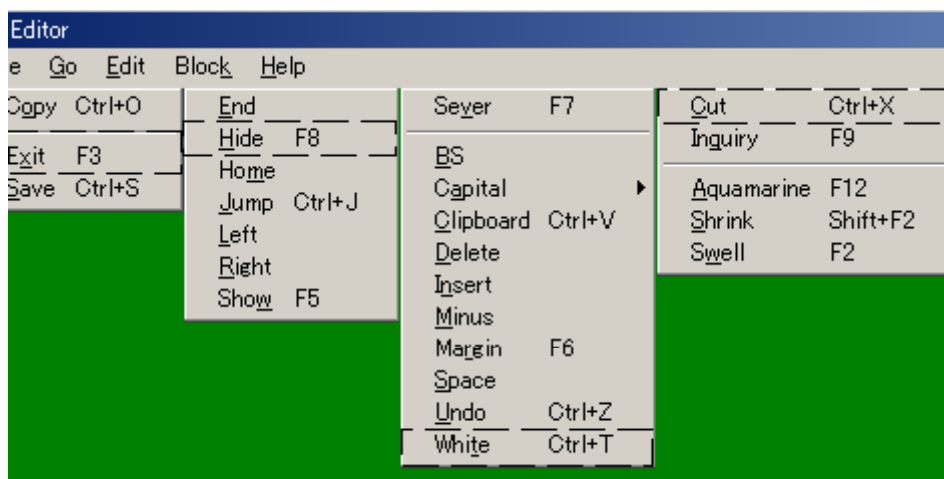


F3 で終了

Editor ウィンドウを閉じるには、File メニューから Exit を選択してください。さもなければ、F3 を押してください。Editor ウィンドウは、GUI を提供する 32 ビットアプリケーションです (editor.exe)。Editor ウィンドウを閉じなくても、Zoko ウィンドウを操作できます。ただし、Zoko ウィンドウが閉じるとき、自動的に manage.txt の第 4 行に 0 が記入されるため、Editor ウィンドウも閉じます。

ある区画で手になる

マウス、タッチ패드などのポインティングデバイスのカーソルは、図の 4 か所で手の形になります。4 か所のうち、Exit F3 の区画の上で、カーソルは、手になります。この区画をクリックした結果は、File メニューから Exit を選択した結果と同じになります。



移動および削除

移動および削除の例を下表に示します。

Go メニュー	Edit メニュー	キーボード	説明
End		End	右端へ移動する
Home		Home	左端へ移動する
Left			左へ移動する
Right			右へ移動する
	BS	Back Space	左へ移動して削除する
	Capital A	A	A を挿入する
	Delete	Delete	削除する

シフトキーを押さない

シフトキーを押しながら A を押さなくても、大文字の A が挿入されます。Edit ウィンドウは、A から J までの英字、空白、数字、マイナスの記号のみ想定しています。常時、挿入モードであり、上書きモードは、用意されていません。

マイナスの記号

マイナスの記号 (-) を入力するには、M を押してください。さもないと、テンキーにある [-] キーを押してください。さもないと、Edit メニューから Minus を選択してください。

空白

赤いカーソルの位置に空白を入力するには、スペースキーを押してください。さもないと、Edit メニューから Space を選択してください。

行を消去したい

End を押して Delete を何回も押せば行を末尾から消去していくことができます。最後に行の先頭を削除したとき、赤いカーソルも消えます。**行を消去する方法が用意されています。**行を消去するには、まず Edit メニューから White を選択してください。さもないと、Ctrl を押しながら T を押してください。Ctrl + T は、この操作を意味します。次に、赤いカーソルを表示するには、Go メニューから Show を選択してください。さもないと、F5 を押してください。

Ctrl + T, F5

ある区画で手になる

マウス、タッチパッドなどの**ポインティングデバイスのカーソル**は、図の 4 か所で手の形になります。4 か所のうち、White Ctrl+T の区画の上で、カーソルは、手になります。この区画をクリックした結果は、Edit メニューから White を選択した結果と同じになります。



行末に空白

行末に空白を付加するには、Edit メニューから Margin を押してください。さもなければ、F6 を押してください。**赤いカーソルは、移動しません。**この効果を確認するには、End を押してください。さもなければ、Go メニューから End を選択してください。

2 個以上の空白

Ctrl + S の操作を行った場合、しかも 2 個以上の空白が行末にある場合、1 個の空白になるように、Editor ウィンドウは、空白を削除して、集計対象ファイルの第 1 行を記入します。

行末まで削除

赤いカーソルから行末まで削除するには、Edit メニューから Sever を選択してください。さもなければ、F7 を押してください。

クリップボードにコピー

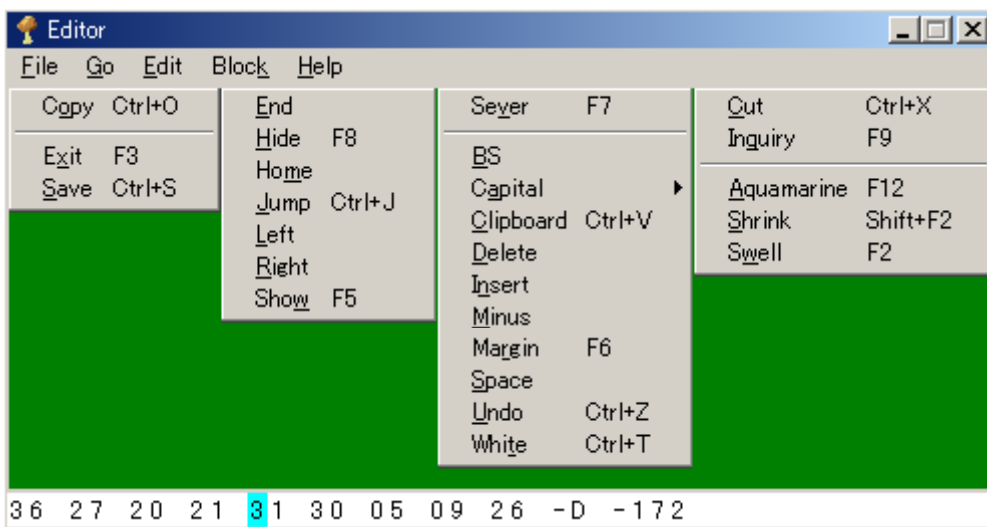
削除された部分は、クリップボードにコピーされます。

行末に空白が付加される

赤いカーソルから行末まで削除する前に、行末に空白が付加されます。すなわち、Edit メニューから Sever を選択した結果は、削除部分が空白に置換されたこととなります。

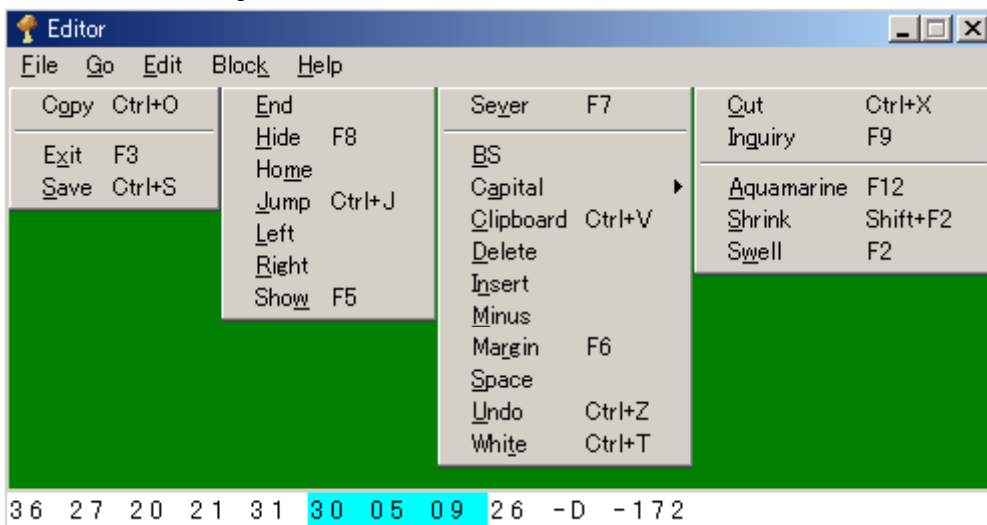
文字列を選択

文字列を選択するには、まず Block メニューから Aquamarine を選択してください。さもなければ、F12 を押してください。赤いカーソルは、表示されません。空色の背景が表示されます。次に、Block メニューから Swell を選択してください。さもなければ、F2 を押してください。さもなければ、Page Up を押してください。空色の背景が右に膨張します。



収縮

空色の背景を収縮するには、Block メニューから Shrink を選択してください。さもなければ、Shift を押しながら F2 を押してください。Shift + F2 は、この操作を意味します。さもなければ、Page Down を押してください。



削除

選択された文字列を削除するには、Block メニューから Cut を選択してください。さもなければ、Ctrl を押しながら X を押してください。Ctrl + X は、この操作を意味します。削除された部分は、クリップボードにコピーされます。

ある区画で手になる

マウス、タッチパッドなどのポインティングデバイスのカーソルは、図の 4 か所で手の形になります。4 か所のうち、Cut Ctrl+X の区画の上で、カーソルは、手になります。この区画をクリックした結果は、Block メニューから Cut を選択した結果と同じになります。



コピー

選択された文字列をコピーするには、Block メニューから Inquiry を選択してください。さもなければ、F9 を押してください。選択された部分は、クリップボードにコピーされます。背景は、白くなります。すなわち、文字列の選択は、解除されます。

黄色い背景

空色の背景ではなく、黄色い背景で選択するには、Help メニューから Yellow を選択してください。文字列の選択を開始するには、F12 を押してください。空色の場合と同様に、選択開始、膨張、収縮、削除、コピーが可能です。

文字列を挿入

文字列を挿入するには、まず Go メニューから Show を押してください。さもなければ、F5 を押してください。次に、Edit メニューから Insert を選択してください。さもなければ、Insert を押してください。Block メニューで選択した文字列が挿入されます。

F5, Insert

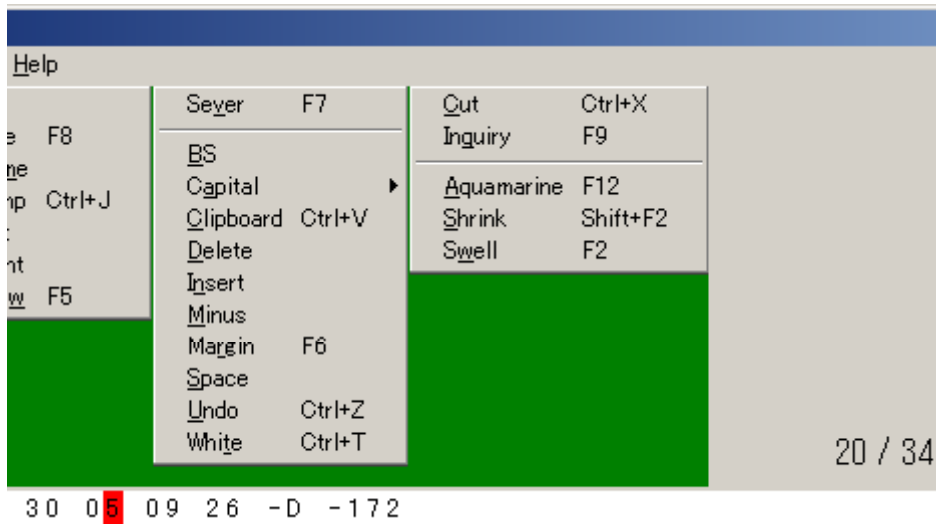
クリップボードからコピー

まず、他のテキストエディタでクリップボードにコピーして、次に、クリップボードから Editor ウィンドウの赤いカーソルの位置に半角の英字、数字、記号 (ASCII) を挿入できます。クリップボードから挿入するには、Edit メニューから Clipboard を選択してください。さもなければ、Ctrl を押しながら V を押してください。

Edit メニュー	Block メニュー	キーボード	説明
Sever		F7	行末まで削除
	Cut	Ctrl + X	選択文字列を削除
	Inquiry	F9	選択文字列をコピー
Clipboard		Ctrl + V	クリップボードから挿入
Insert		Insert	選択文字列を挿入

広いウィンドウ

Editor ウィンドウの幅を拡大するには、Help メニューから Width を選択してください。さもなければ、F11 を押してください。Editor ウィンドウの幅が広いとき、赤いカーソルの位置および行の長さが表示されます。たとえば、20/34 は、赤いカーソルが第 20 桁にあり、行末が第 34 桁にあることを意味します。



標準

標準の幅に復帰するには、Help メニューから Width を選択してください。さもなければ、F11 を押してください。F11 を押すごとに、広幅、標準が交替します。

ジャンプ

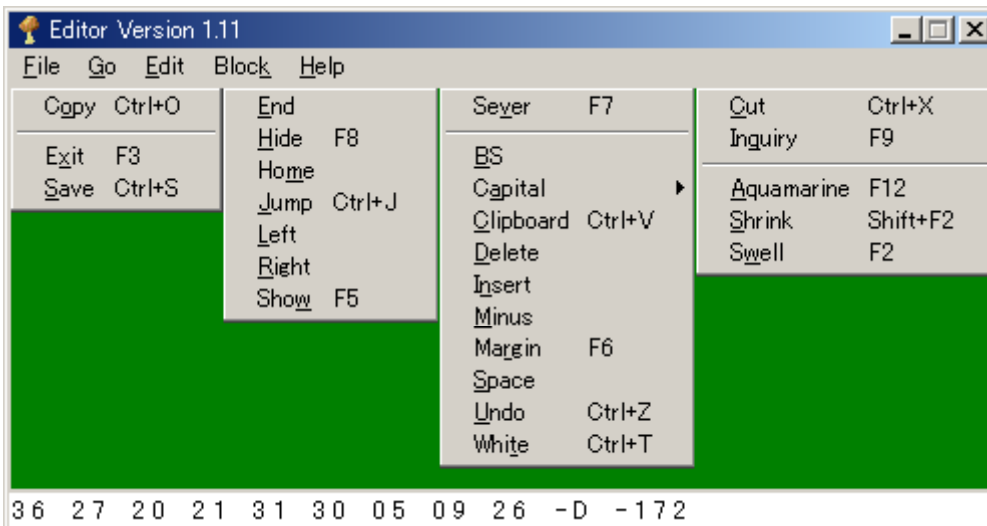
たとえば、第 20 桁に移動するには、まず、Go メニューから Jump を選択してください。さもなければ、Ctrl を押しながら J を押してください。Ctrl + J は、この操作を意味します。Jump ウィンドウが表示されます。次に、第何桁か入力して、[Jump to] ボタンを押してください。

自動的に広がる

Jump を選択した場合、F11 を押さなくても、Editor ウィンドウの幅が広がります。赤いカーソルの位置および行の長さが表示されます。

バージョン

バージョン番号を表示するには、Help メニューから Version を選択してください。タイトルバーに表示されます。



消去

バージョン番号を消去するには、再度、Helpメニューから Version を選択してください。

元に戻す

各操作には、元に戻す操作 (アンドゥー、Undo) が用意されています。元に戻すには、Edit メニューから Undo を選択してください。さもないければ、Ctrl を押しながら Z を押してください。Ctrl + Z は、この操作を意味します。アンドゥーを取り消すこと、リドゥー (redo、やりなおし) は、できません。

切り捨てられる

Editor ウィンドウで、利用者は、100 桁まで編集できます。**内容が超過した場合、切り捨てられます。**この場合、元に戻せなくなるおそれがあります。

高速選択

Weight ウィンドウで、利用者は、ボールに重みを付与して、ロト7の高速選択を行うことができます。Weight ウィンドウを表示するには、Setting ウィンドウから Weight を選択してください。

Index	Value	Index	Value
01	21	21	19
02	22	22	18
03	23	23	18
04	24	24	17
05	24	25	16
06	25	26	16
07	25	27	15
08	25	28	15
09	25	29	14
10	25	30	14
11	24	31	14
12	24	32	14
13	24	33	14
14	23	34	13
15	23	35	14
16	22	36	15
17	22	37	15
18	21	From	400
19	20	Log	KO.LOG
20	20	Repeat	420
		Setting	0

設定ファイル

kopic.csv は、Weight ウィンドウに必須の設定ファイルです。kopic.csv を開くことができない場合、Zoko は、自動的に kopic.csv を作成します。**Weight ウィンドウで、kopic.csv の内容を確認してください。**たとえば、Setting を 0 に設定すれば、年月日時分秒により、実行するたびに異なる結果になります。

修正時刻を確認

Zoko は、起動している間、1 秒に 1 回の頻度で、kopic.csv の修正時刻を確認します。起動中、利用者がテキストエディタで kopic.csv を修正した場合、前回 kopic.csv が読み込まれた時刻と異なることが判明するため、kopic.csv は、再度、読み込まれます。

アイドル回数

MT および xorshift の擬似乱数発生器 (PRNG) を実装しています。指定されなかった場合、Zoko は、自動的に MT (メルセンヌツイスタ) を選択します。From は、乱数発生器のアイドル回数です。0 以上の整数を設定できます。アイドル状態であるときに発生した乱数は、Zoko により無視されます。[Repeat](#) は、From より大きい整数です。

メルセンヌツイスタ

乱数発生器として、mt19937ar が乱数表に使用されています。mt19937ar は、32 ビットアプリケーションのライブラリとして C で実装されたメルセンヌツイスタ (MT) です。

xorshift

乱数発生器として、xorshift を選択するには、-px を指定してください。xorshift が選択されたことを Weight ウィンドウで Pick ボタンを押す前に確認するには、20 の下にある領域をクリックしてください。

16	22	36	15
17	22	37	15
18	21	From	400
19	20	Log	KO.LOG
20	20	Repeat	401
		Setting	123456

Pick ボタンを押す前に確認

20 の下にある領域に MT または xorshift が表示されます。Weight ウィンドウで 20 の下にある領域をクリックすることで乱数発生器を変更できます。xorshift 非表示

MT xorshift 非表示

15	23	35	14
16	22	36	15
17	22	37	15
18	21	From	400
19	20	Log	KO.LOG
20	20	Repeat	401
xorshift		Setting	123456

Pick ボタンを押した結果を確認

Weight ウィンドウで 20 の下にある領域に何も表示されていない場合、Pick ボタンを押した結果を確認するには、KO.LOG を閲覧してください。KO.LOG の日時および Adding の間に斜線 (/) が記入された場合、MT が利用されました。パーセント (%) が記入された場合、xorshift が利用されました。サクラエディタで KO.LOG を閲覧した例。

```

73 01 02 05 09 13 17 28 ←
74 2017-08-04 00:19:55 % Adding 1 line... ←
75 01 02 05 09 13 17 28 ←
76 2017-08-04 00:20:03 / Adding 1 line... ←
77 06 10 13 15 28 34 36 ←
78 2017-08-04 00:20:10 / Adding 1 line... ←
79 06 10 13 15 28 34 36 ←
80 2017-08-04 00:20:17 % Adding 1 line... ←
81 01 02 05 09 13 17 28 ←
82 2017-08-04 00:20:24 / Adding 1 line... ←
83 06 10 13 15 28 34 36 ←
[EOF]

```

ログファイル

KO.LOG など、ログファイルの名前を Log に設定します。.LOG や.txt など、ファイル名の拡張子が必要です。ログファイルを開くことができない場合、Zoko は、新しいログファイルを作成します。テキストエディタでログファイルを開いて、日時および追加行数をヒントにして該当部分を発見できます。

一時ファイル

Zoko は、一時ファイルを出力しますが、一時ファイルと同一の内容をログに追加します。Zoko は、pic 番号-分-秒.txt の形式で一時ファイルを命名します。次回、**Zoko は、まず一時ファイルを削除して、次に高速選択を実行します。**

乱数発生器を駆動する回数

Repeat は、乱数発生器を駆動する回数であり、アイドル回数を含みます。すなわ

ち、Repeat は、From より大きい整数です。

何とおりの組合せを出力するか

たとえば、5 とおりの組合せを出力するには、Repeat を下記の式で設定します。

$$\text{Repeat} = \text{From} + 5$$

乱数発生器の初期状態

乱数発生器は、擬似乱数を発生しますが、たとえば、123456 などの整数で初期状態を変更できます。1 から 999999 までの整数を想定しています。

再現

真の乱数と異なり、擬似乱数は、コンピュータで再現できる数列です。Setting を変更することで、選択結果を変更できますが、変更しないかぎり高速選択を何回、実行しても、選択結果は、同じになります。

年月日時分秒

Setting が 0 である場合、Zoko は、自動的に年月日時分秒に基づく整数で乱数発生器の初期状態を変更します。実行するたびに時刻が異なるため、選択結果が変化します。

すぐに反映する

Weight ウィンドウが開いているとき、テキストエディタで kopic.csv を編集して保存すれば、すぐに反映します。

コメント

CSV の第 2 欄および第 3 欄の間には、コンマがあります。シャープ、ナンバーサイン、ハッシュ (#) をコンマの直後に挿入することにより、利用者は、CSV の第 3 欄に **コメントを記入できます**。ただし、Zoko は、**コメントを削除して、新しい kopic.csv を作成します**。

32,0,# ミニロト状態

kopic.csv が変更される例

10 番台が出現しないように設定するために、利用者は、テキストエディタで kopic.csv を開いて、10 から 19 までの **行を削除できます**。コマンドプロンプトに下記のコマンドを入力して、Enter を押してください。Zoko は、自動的に kopic.csv の 10 から 19 まで **0 を記入します**。

```
kopic kopic.csv
```

空白が削除される

見やすいように、利用者は、CSV に**空白を挿入できません**。ただし、Zoko は、自動的に kopic.csv から**空白を削除します**。

コンボボックスの拡充

Setting メニューから Count を選択して、サブメニューから項目を選択することは、コンボボックスから項目を選択して、Count ボタンを押すことと同じです。

コマンドを入力できる

コマンドプロンプトに入力するコマンドをコンボボックスの項目として利用できます。-b 数字、-c 数字、-c3b, -c6b を指定できます。

Setting メニュー		パラメータ	説明
Bonus	Three	-b3	3 個が一致しており、ボーナス数字がある場合、出力する。
		-c3b	
	Six	-b6	6 個が一致しており、ボーナス数字がある場合、出力する。
		-c6b	
Count	One	-c1	1 個が一致したら出力する。
	Two	-c2	2 個が一致したら出力する。
	Three	-c3	3 個が一致したら出力する。
	Four	-c4	4 個が一致したら出力する。
	Five	-c5	5 個が一致したら出力する。
	Six	-c6	6 個が一致したら出力する。
	Seven	-c7	7 個が一致したら出力する。

選択項目ファイル

選択項目ファイルの名前は、optional.txt です。コンボボックスを拡充するには、まず、テキストエディタで optional.txt の各行にコマンドを記入してください。次に、File メニューから Optional を選択してください。サクラエディタで optional.txt を編集した例

```

1 zoko who.txt -p- -c1
2 zoko who.txt -p- -c2
3 zoko who.txt -p- -c3
4 zoko who.txt -p- -b3
5 zoko who.txt -p- -c4
6 zoko who.txt -p- -c5
7 zoko who.txt -p- -c6
8 zoko who.txt -p- -b6
9 zoko who.txt -p- -c7
10 zoko who.txt -a
11 zoko who.txt -q
12 zoko who.txt -d3
[EOF]

```

-q

-q が指定された場合、Zoko は、who.txt を編集します。この指定は、File メニューから Preedit を選択することと同じ結果になります。

-d3

-d3 が指定された場合、Zoko ウィンドウは、右下に移動します。この指定は、Window メニューから Diagonal を選択することと同じ結果になります。

-b3

-b3 が指定された場合、3 個が一致しており、ボーナス数字がある場合、出力します。File メニューから Optional を選択して、コマンドおよびパラメータを入力した場合のみ利用できます。コマンドプロンプトに、-b 数字のパラメータを入力しても効果がありません。

-c4

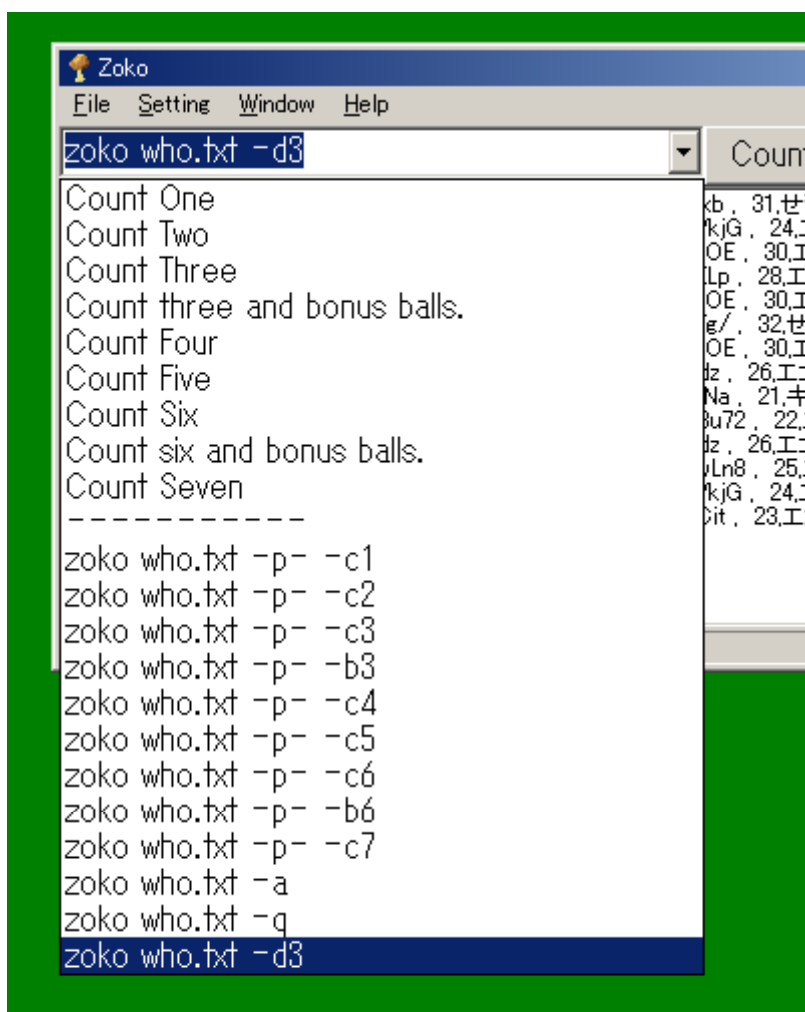
-c4 が指定された場合、4 個が一致したら出力します。File メニューから Optional を選択して、コマンドおよびパラメータを入力した場合のみ利用できます。コマンドプロンプトに、-c 数字のパラメータを入力しても効果がありません。

-a

-a が指定された場合、Zoko は、CSV ダイアログを生成します。この指定は、File メニューから CSV を選択することと同じ結果になります。--csv を指定した結果は、-a を指定した結果と同じになります。File メニューから Optional を選択して、コマンドおよびパラメータを入力した場合のみ利用できます。コマンドプロンプトに、-a のパラメータを入力しても効果がありません。

ドロップダウンメニュー

コンボボックスの右にある を押してください。ドロップダウンメニューが表示されて、項目としてコマンドが追加されたことがわかります。



スペースキー

File メニューから Optional を選択するのではなく、スペースキーを押すことで、optional.txt を読み込むことができます。

Zoko ウィンドウ

最小化

Window メニューから Minimize を選択したとき、もはや Zoko ウィンドウは、表示されな
いで、アイコンのみ表示されます。これは、ウィンドウの右上にある最小化ボタンを押
すことと同じです。アイコンをクリックするたびに、最小化および復旧が切り替わります。

Windows 2000 の例



大きいウィンドウ

1022 の幅、738 の高さを有する大きい Zoko ウィンドウを表示するには、Window メニュー

ーから Large を選択してください。さもなければ、F10 を押してください。さもなければ、Large ボタンを押してください。

タイトルバーをドラッグ

大きいウィンドウは、最大化ボタンを押した結果と異なります。大きいウィンドウのタイトルバーをドラッグして移動できます。

標準のサイズ

大きいウィンドウから標準に復帰するには、Window メニューから Standard を選択してください。さもなければ、F5 を押してください。

画面の四隅

画面の中央から四隅にウィンドウを移動できます。四隅のうち、右下に移動するには、Window メニューから Diagonal を選択してください。起動するとき右下にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 3 を記入してください。

1 ならば左上

四隅のうち、左上に移動するには、Window メニューから Corner を選択してください。起動するとき左上にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 1 を記入してください。

2 ならば右上

四隅のうち、右上に移動するには、Window メニューから Right を選択してください。起動するとき右上にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 2 を記入してください。

4 ならば左下

四隅のうち、左下に移動するには、Window メニューから Under を選択してください。起動するとき左下にウィンドウを表示するには、manage.txt の第 13 行に 4 を記入してください。

標準のウィンドウ

ウィンドウを標準にするには、Window メニューから Standard を選択してください。標準サイズのウィンドウが画面の中央に表示されます。

0 ならば中央

画面の中央に移動するには、Window メニューから Center を選択してください。Zoko ウィンドウを中央に表示できます。

初期設定

ダブルクリックで起動する場合、Zoko は、manage.txt にしたがって Zoko ウィンドウを生成します。manage.txt の第 13 行に 0, 1, 2, 3, 4 のいずれか記入してください。

第 13 行	パラメータ	Window メニュー	画面
0	-d0	Center	中央
1	-d1	Corner	左上
2	-d2	Right	右上
3	-d3	Diagonal	右下
4	-d4	Under	左下